

格安SIM（スマホ）データ無制限 おすすめ10社の選定基準

対象記事：格安SIM(スマホ)データ無制限おすすめ10社比較【2026年7月】
ギガ使い放題で安いプランなども厳選紹介

サイト名	モンスターマディア	選定基準日	2026年7月15日
資料の目的	記事で紹介する10社へ絞り込んだ理由を明示	位置づけ	ランキング・順位評価ではない

本資料は10社に順位を付けるための評価表ではありません。国内で利用できる無制限系SIMの中から、読者の主な利用目的を幅広くカバーし、公式情報で料金・制限条件を確認できる代表的な10社を選んだ根拠を示すものです。

1 おすすめ10社を選定した基本方針

無制限プランには、完全無制限だけでなく、低速通信の常時使い放題、特定アプリのカウントフリー、規定容量超過後も中速で利用できるプランがあります。そこで、単純に月額料金が安いサービスだけを並べず、次の4段階で候補を絞り込みました。

選定段階	確認内容
STEP 1 対象範囲を決定	日本国内で一般利用者が申し込める、スマホ向け音声通話SIM・eSIMを対象とする。
STEP 2 無制限性を確認	完全無制限、期間限定使い放題、低速常時使い放題、カウントフリー、容量超過後の中速通信のいずれかがあるかを確認する。
STEP 3 実用性と透明性を確認	料金、対象範囲、速度制限、短期制限、テザリング、申込条件を公式サイト・約款・FAQで確認できるサービスに絞る。
STEP 4 役割の重複を整理	同じ回線・同じ仕組み・同程度の料金で特徴が重なる場合は、代表性、利用者の選択肢の広さ、独自性が高いサービスを残す。

10社に絞る際に重視した6つの条件

条件	選定の考え方
① 無制限の仕組みが明確	「無制限」となる通信、対象アプリ、時間、速度、容量超過後の扱いが公式情報で確認できること。
② 日常利用に意味がある	動画、SNS、地図、決済、ゲーム、テザリングなど、想定する用途に対して実用的な使い方ができること。
③ 全国から申し込める	一部地域・法人・特定会員だけに限定されず、公式オンライン窓口などから広く申し込めること。
④ 継続的に提供されている	期間限定キャンペーンだけではなく、通常サービスとして申込受付と利用条件が公開されていること。
⑤ 利用目的に独自性がある	完全無制限、低価格、LINE、SNS、ゲーム、家族利用、店舗支援、スポット利用など、明確な選択理由があること。
⑥ 10社全体で偏りが少ない	楽天・ドコモ・au・ソフトバンク系の回線や、4種類の無制限方式をできる限り幅広く含めること。

今回の10社を選んだ具体的な理由

以下は記事内の掲載順です。1位から10位までの順位を表すものではなく、それぞれ異なる利用目的を代表するサービスとして選定しています。

サービス	無制限の仕組み	10社に含めた理由	代表する利用目的
楽天モバイル	完全無制限	月額上限が明確で、高速通信・テザリングを容量上限なしで利用できる代表的な選択肢。	毎月大容量を使う
ahamo	超過後中速	100GBまで高速通信を使え、超過後も最大1Mbpsで利用できる。大容量と回線品質を両立。	高速・大容量重視
LINEMO	カウントフリー	低価格帯でLINEの主要機能をデータ消費なしで利用でき、日常連絡に強い。	LINE中心
UQモバイル	超過後中速	au回線、容量超過後最大1Mbps、通話サービスや店舗支援を組み合わせやすい。	安心・通話・店舗
mineo	低速常時使い放題	最大1.5Mbpsまたは5Mbpsの常時使い放題を選べ、固定費を抑えたい需要を代表。	安く常時使う
ワイモバイル	超過後中速	家族割・セット割、ソフトバンク回線、全国の店舗サポートという独自の強みがある。	家族・対面支援
povo 2.0	期間限定使い放題	基本料0円で維持し、必要な日だけ使い放題トッピングを追加できる。	旅行・出張・予備回線
NUROモバイル	カウントフリー	LINE、X、Instagram、TikTokなど主要SNSを対象とするデータフリーが特徴。	SNS中心
J:COMモバイル	超過後中速	J:COM利用者向けのデータ増量と、容量超過後最大1Mbpsを組み合わせられる。	J:COM利用世帯
リンクスメイト	カウントフリー	対象ゲームと主要SNSの通信量を大幅に抑え、ゲーム連携特典も備える。	スマホゲーム中心

10社全体でカバーしている選択肢

観点	10社でカバーする内容
無制限方式	完全無制限／期間限定使い放題／低速常時使い放題／カウントフリー／容量超過後の中速通信
通信回線	楽天回線、ドコモ系、au系、ソフトバンク系
料金ニーズ	基本料0円の予備回線、月額1,000円前後の低価格帯、3,000円台の完全無制限、100GBの大容量
利用目的	動画・テザリング、LINE、SNS、ゲーム、家族利用、店舗サポート、旅行・出張、セット契約

他の無制限系SIMを掲載対象外とする主な考え方

条件に当てはまらないサービスを「悪い」と判断しているわけではありません。記事のテーマと比較の分かりやすさを保つため、以下に該当するものは10社の紹介対象から外す、または別見出しで扱います。

対象外・別枠とする例	理由
データ通信専用SIMのみ	今回の10社はスマホ向け音声通話SIMを中心とするため、データ専用プランは別の見出しで紹介する。
法人限定・地域限定・招待制	一般読者が全国から同じ条件で申し込めず、比較対象として再現性が低い。
新規申込を終了しているサービス	現在契約できないため、2026年7月時点のおすすめ候補として紹介しない。
一時的なキャンペーンだけで無制限になるもの	通常時の継続的なプラン内容ではなく、終了後に同じ条件を利用できない。
無制限の条件が公式に確認できないもの	速度制限、対象通信、短期制限などが不明確で、読者が契約前に判断できない。
超過後128kbps・200kbpsのみの一般的なプラン	低速状態だけを根拠に「実質無制限」とせず、別の明確な使い放題機能がない場合は対象外とする。
特徴が掲載10社と大きく重複するもの	回線、料金、使い放題方式、支援内容がほぼ同じ場合は、代表性や独自性が高いサービスを優先する。

調査・確認方法

調査項目	確認内容
調査対象	国内で申込可能な主要なスマホ向け通信サービスと、その無制限・使い放題・カウントフリー機能
主な参照情報	各社公式サイト、料金ページ、サービス説明、重要事項説明、利用規約・約款、FAQ、対応エリア、サポート情報
補助情報	モンスターメディアが無制限系SIMの利用経験者112人を対象に実施したアンケート結果、利用者の口コミ
調査基準日	2026年7月15日
広告との関係	広告掲載の有無や紹介報酬の金額を、10社へ含めるかどうかの判断基準には使用しない

免責事項

本資料は、記事制作時点で確認できた情報と当サイト独自の選定方針に基づき、紹介対象を10社へ絞った理由を示すものです。すべての無制限系SIMを網羅するものではなく、特定サービスの品質や満足度を保証するものでもありません。料金、キャンペーン、通信制限、対象アプリ、提供エリア、申込条件は変更される場合があります。契約前に必ず各社の公式サイトで最新情報をご確認ください。